

特集 平成27年佐賀市消費者物価の動向



【佐賀県 統計分析課 調査分析第一担当】

■ 詳細については下記ホームページでもご覧
になれます。

さが統計情報館

検索

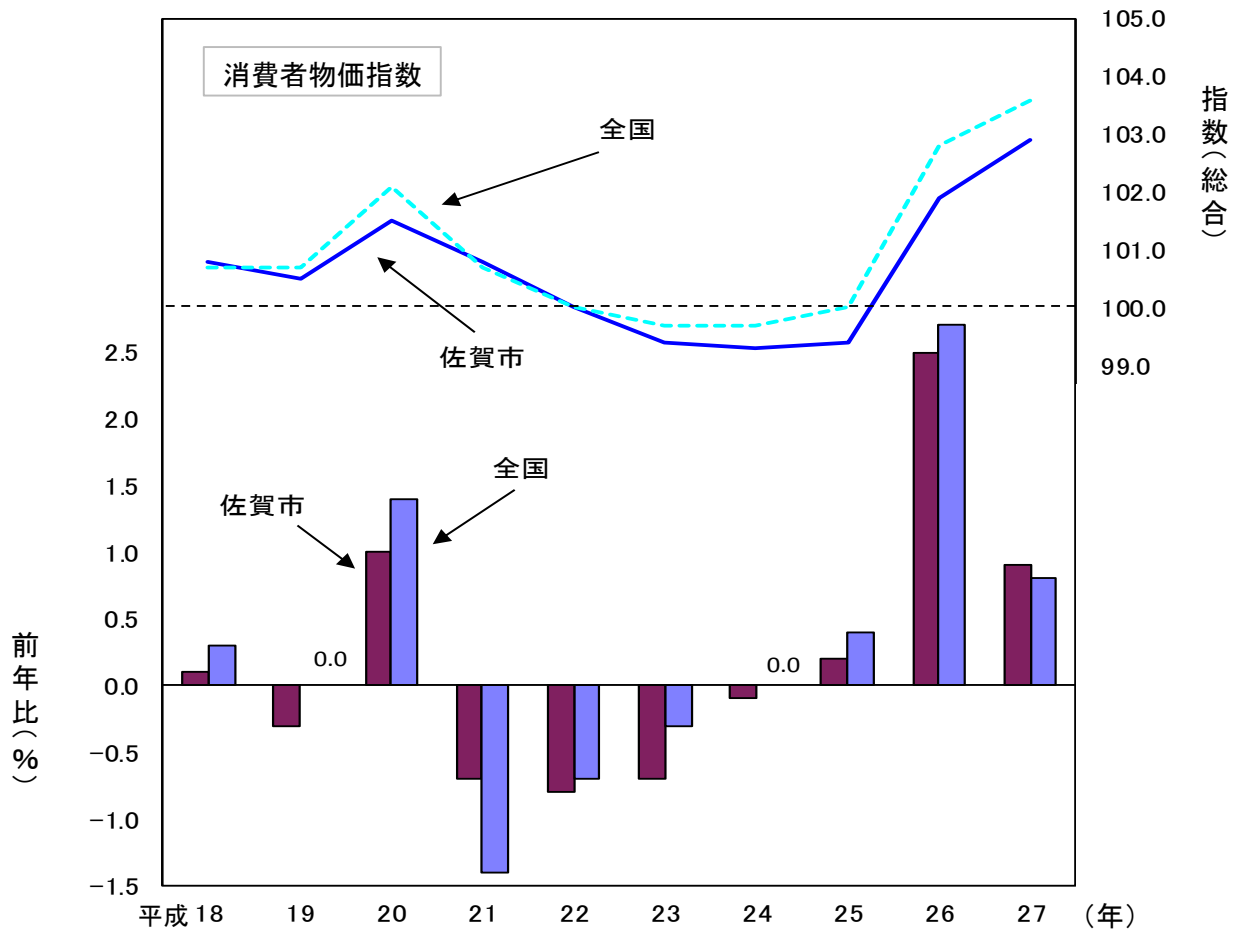
1 総合指数の動き

平成27年平均佐賀市消費者物価指数は、平成22年を100とした総合指数で102.9となり、前年に比べ(+)0.9%の上昇となった。

なお、総合指数は、平成19年は下落、平成20年は上昇したものの、平成21年から平成24年は下落、平成25年には再び上昇となった。

消費者物価指数（総合）及び前年比の推移

平成22年＝100



2 月別の総合指数の動き

【平成27年における総合指数の対前年同月比】

特徴月の記載

1月～2月	外食、教養娯楽サービスなどの値上がりにより上昇。
3月	外食、調理食品などの値上がりにより上昇。
4月	野菜・海藻、調理食品などの値上がりにより上昇。
5月	野菜・海藻、果物などの値上がりにより上昇。
6月	野菜・海藻、外食などの値上りにより上昇。
7月～8月	野菜・海藻、調理食品などの値上りにより上昇。
9月	調理食品、設備修繕・維持などの値上がりにより上昇。
10月	設備修繕・維持、野菜・海藻などの値上がりにより上昇。
11月～12月	設備修繕・維持、外食などの値上がりにより上昇。

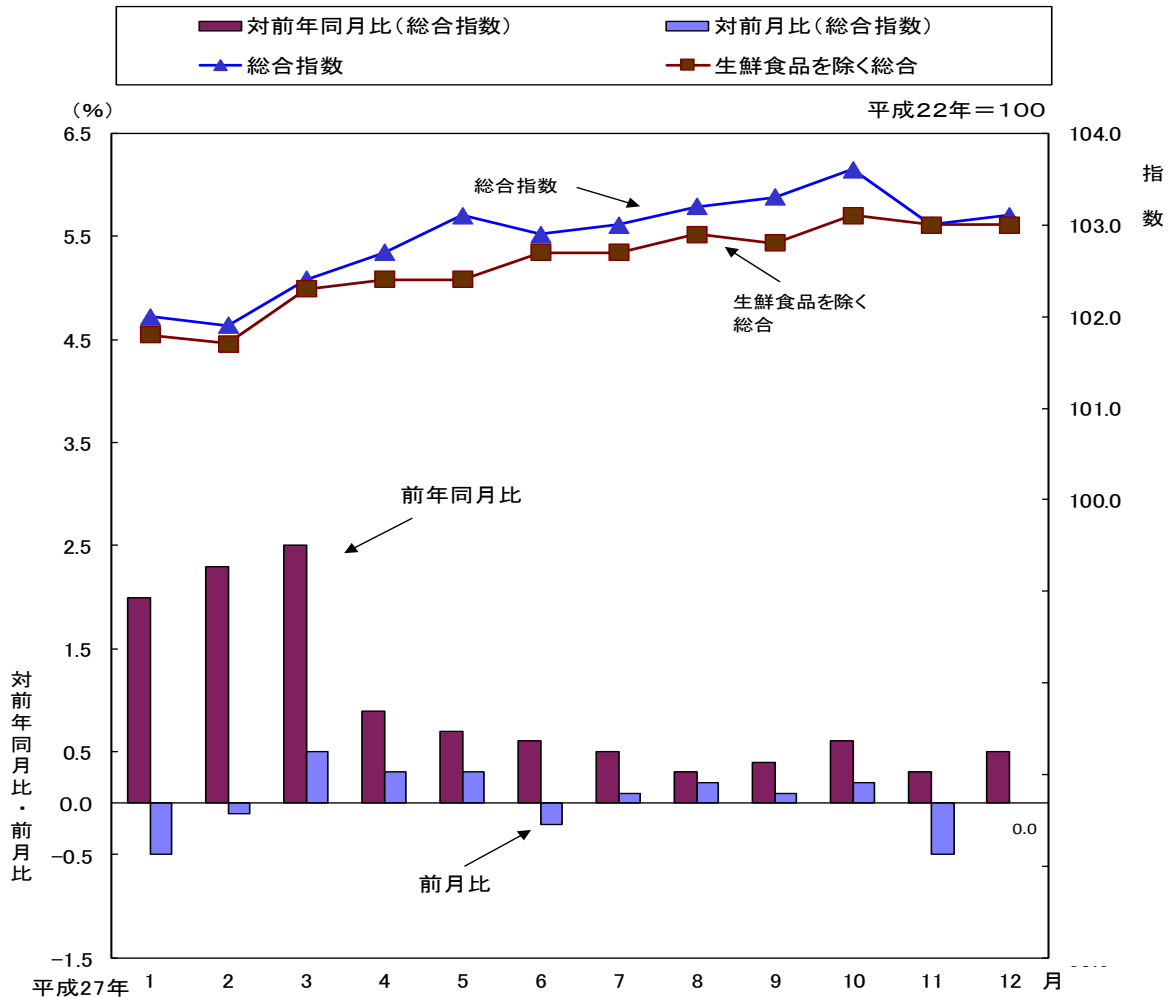
※ 基本分類（中分類品目）例

教養娯楽用耐久財・・・テレビ、携帯型オーディオプレーヤー、学習机等

自動車等関係費・・・ガソリン、レンタカー料金、自転車、駐車料金等

家庭用耐久財・・・電子レンジ、温風ヒーター、整理ダンス、食器戸棚等

他の諸雑費・・・傷害保険料、介護料、保育所保育料、印鑑証明手数料等



3 費目別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると次のとおりである。

食 料

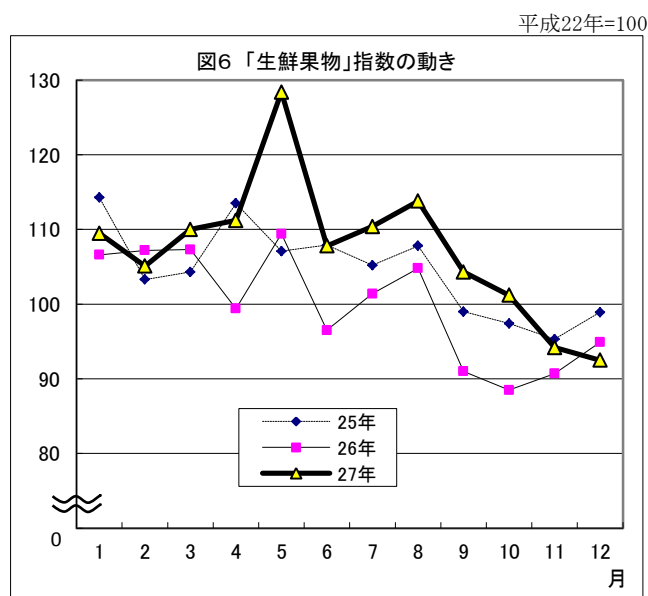
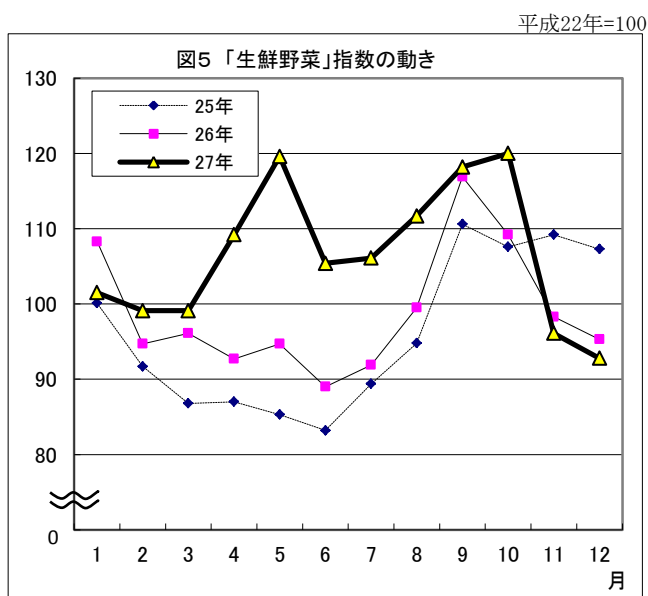
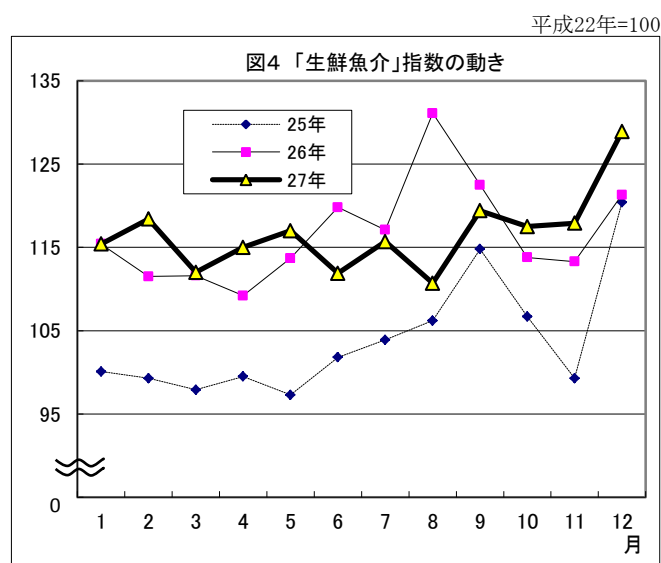
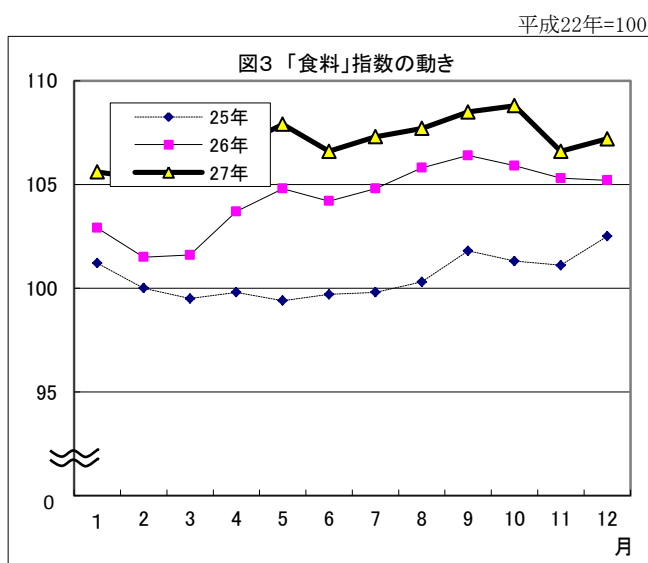
平成27年平均は107.0となり、26年平均に比べ(+) 2.5% の上昇となった。

内訳をみると、魚介類(+) 0.9% 、肉類(+) 1.1% 、乳卵類(+) 2.1% 、野菜・海藻(+) 5.6% 、果物(+) 7.6% 、油脂・調味料(+) 3.0% 、菓子類(+) 3.7% 、調理食品(+) 3.9% 、飲料(+) 1.4% 、酒類(+) 0.4% 、外食(+) 2.9% とそれぞれ上昇した。

一方、穀類は(-) 2.3% と下落した。

生鮮食品についてみると、生鮮魚介は前年と変わらず、生鮮野菜(+) 7.8% 、生鮮果物(+) 7.6% となり、生鮮食品全体では(+) 4.8% の上昇となった。

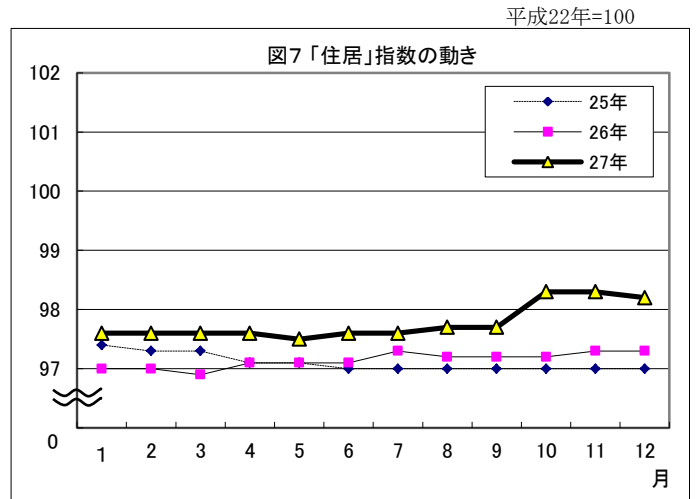
※ なお、月々の動きはグラフのとおり。(以下同じ)



住 居

平成27年平均は97.8となり、26年平均に比べ(+) 0.7% の上昇となった。

内訳をみると、家賃は(-) 0.1% の下落、設備修繕・維持(+) 5.0% の上昇となった。

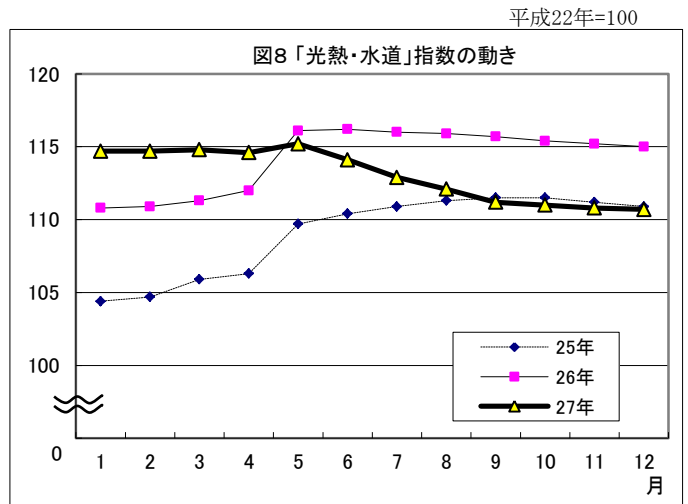


光熱・水道

平成27年平均は113.1となり、26年平均に比べ(-) 1.0% の下落となった。

内訳をみると、上下水道料は(+) 0.9% の上昇となった。

一方、電気代(-) 0.4% 、ガス代(-) 0.6% 、他の光熱(-) 19.2% とそれぞれ下落となった。

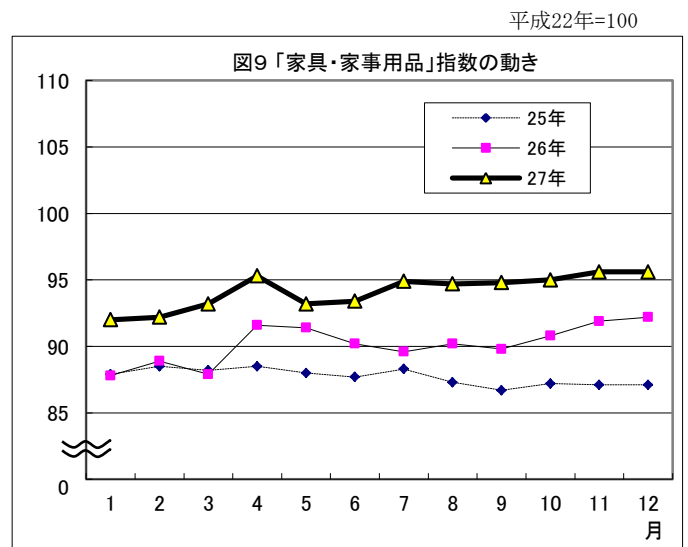


家具・家事用品

平成27年平均は94.2となり、26年平均に比べ(+) 4.4% の上昇となった。

内訳をみると、家事サービスは前年と変わらずだった。

一方、家庭用耐久財は(+) 5.4% 、室内装備品(+) 1.0% 、寝具類(+) 2.2% 、家事雑貨(+) 6.5% 、家事用消耗品(+) 4.7% とそれぞれ上昇となった。



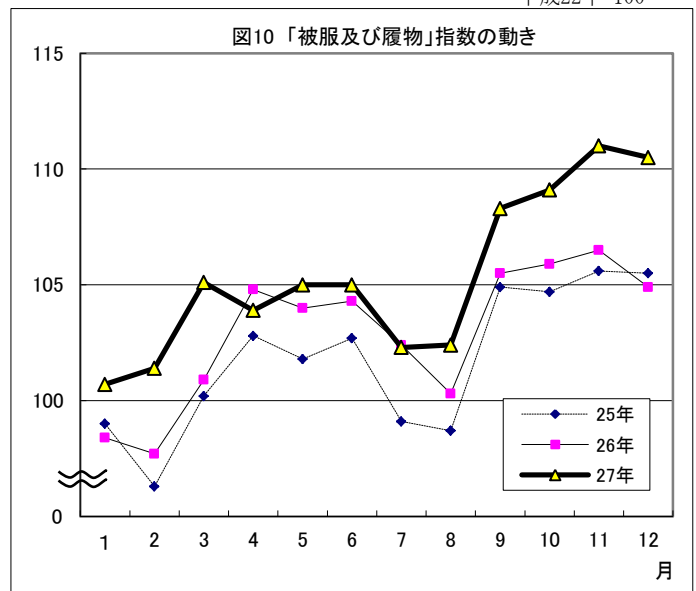
平成22年=100

被服及び履物

平成27年平均は105.4となり、26年平均に比べ(+) 2.4% の上昇となった。

内訳をみると、他の被服類は(-) 3.6% 、シャツ・セーター類(-) 3.3% の下落となった。

一方、和服は(+) 0.2% 、洋服は(+) 4.7% 、下着類(+) 3.8% 、履物類(+) 8.5% 、被服関連サービスは(+) 3.5% とそれぞれ上昇となった。

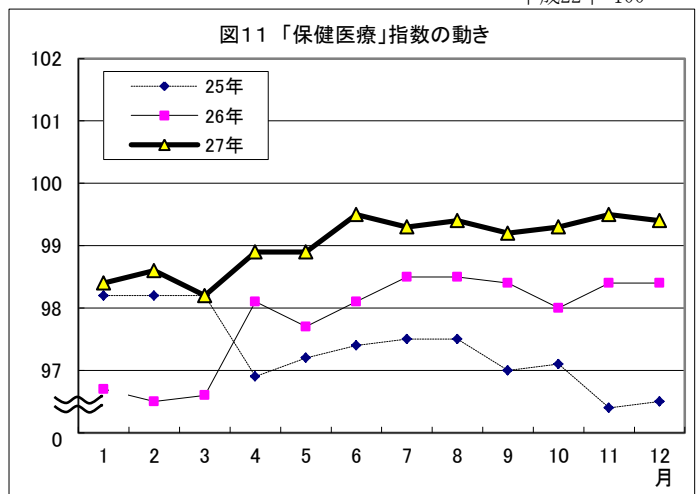


平成22年=100

保健医療

平成27年平均は99.1となり、26年平均に比べ(+) 1.3% の上昇となった。

内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は(+) 1.4% 、保健医療用品・器具は(+) 2.2% 、保健医療サービスは(+) 0.7% とそれぞれ上昇となった。



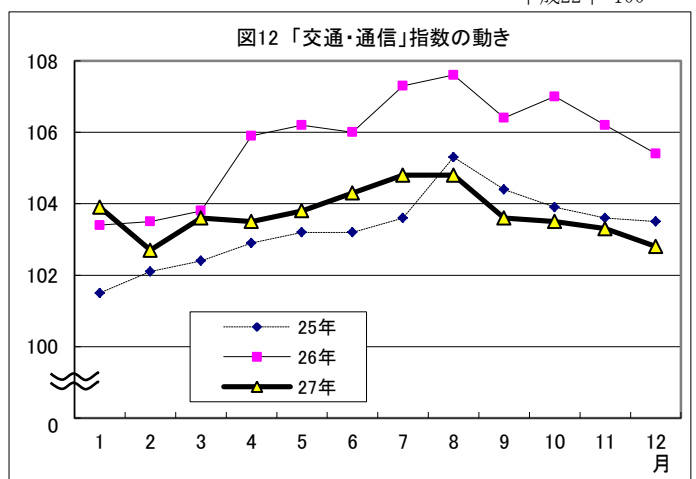
平成22年=100

交通・通信

平成27年平均は103.7となり、26年平均に比べ(-) 1.9% の下落となった。

内訳をみると、自動車等関係費は(-) 3.9% の下落となった。

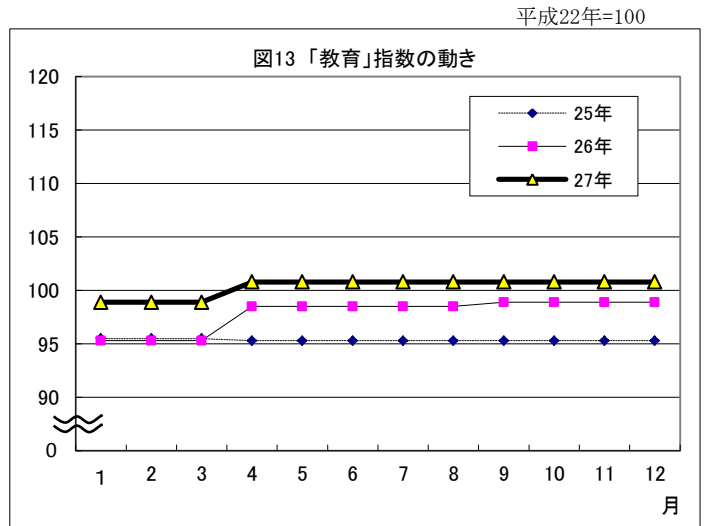
一方、交通は(+) 2.7% 、通信(+) 0.4% とそれぞれ上昇となった。



教 育

平成27年平均は100.3となり、26年平均に比べ(+) 2.5% の上昇となった。

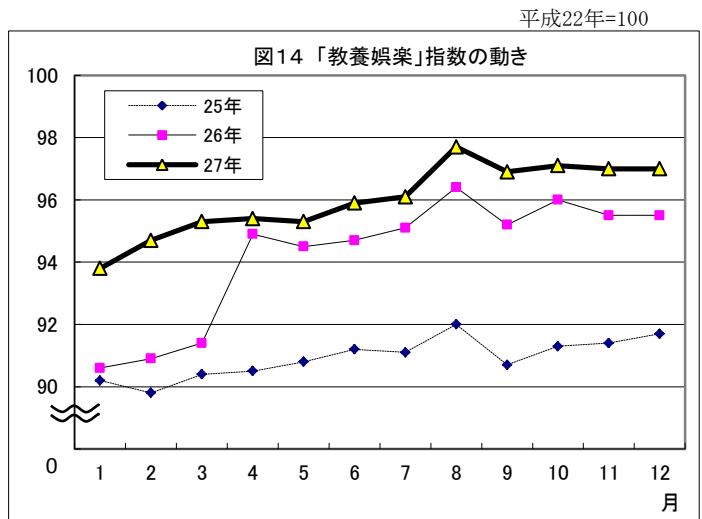
内訳をみると、授業料等(+) 3.8% 、教科書・学習参考教材は(+) 1.3% 、補習教育(+) 0.8% とそれぞれ上昇となった



教 養 娯 楽

平成27年平均は96.0となり、26年平均に比べ(+) 1.9% の上昇となった。

内訳をみると、教養娯楽用耐久財は(+) 1.8% 、教養娯楽用品(+) 3.1% 、書籍・他の印刷物は(+) 1.3% 、教養娯楽サービスは(+) 1.6% とそれぞれ上昇となった。

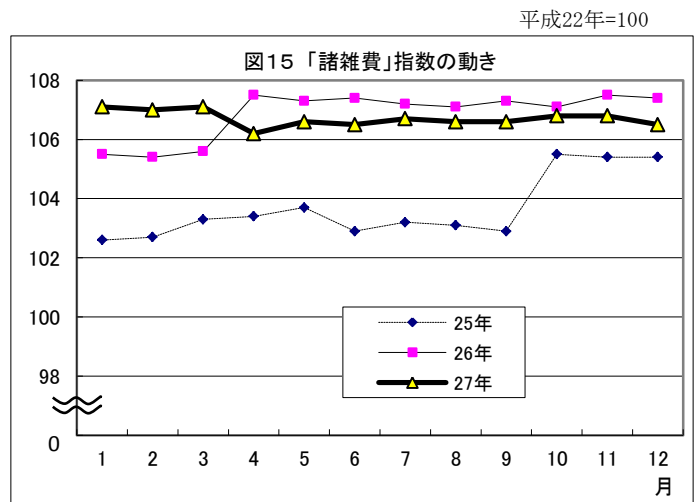


諸 雑 費

平成27年平均は106.7となり、26年平均に比べ(-) 0.1% の下落となった。

内訳をみると、理美容サービスは(+) 0.6% 、理美容用品(+) 1.9% 、身の回り用品(+) 1.9% 、たばこ(+) 1.0% とそれぞれ上昇となった。

一方、他の諸雑費は(-) 2.4% の下落となった。



4 消費者物価地域差指数

【平成26年平均消費者物価地域差指数（全国平均=100）】

・総合指数（持家の帰属家賃を除く総合）では、佐賀市は96.7となり、全国の都道府県庁所在市（47）のうち、47番目の最下位となった。

全国をみると東京都区部が106.1と最も高く、次いで横浜市などの大都市が続いている。なお、佐賀市と東京都区部との格差は、9.4ポイントとなった。

一方、最も低い佐賀市の96.7に、次いで、宮崎市、奈良市、前橋市、長野市が続いている。

・食料の指数をみると、佐賀市は95.8となり全国で4番目に低く、九州・沖縄の中では福岡市に次いで2番目に低くなった。また、最も食料指数の高い東京都区部（103.9）との格差は、8.1ポイントとなっている。

平成26年平均消費者物価地域差指数（全国平均=100）

地域	総合	食料	家賃を除く総合	地域	総合	食料	家賃を除く総合
全国平均	100.0	100.0	100.0	大津市	100.2	98.8	100.5
都道府県所在市				大京都市	101.3	100.9	101.4
札幌市	98.7	99.5	99.4	大阪府	101.2	100.6	100.7
青森市	99.3	98.8	99.2	神戸市	101.3	102.4	101.3
盛岡市	97.8	97.6	98.6	奈良市	97.1	94.7	97.5
仙台市	98.4	97.4	98.7	和歌山市	100.5	102.7	100.6
秋田市	98.1	96.2	98.3	鳥取市	97.8	100.4	98.5
山形市	100.2	100.2	100.7	松江府	100.2	103.3	100.6
福島市	101.3	102.7	101.5	岡山市	99.1	101.8	99.7
水戸市	99.0	99.5	99.2	広島市	98.5	100.7	98.9
宇都宮市	100.6	101.1	100.8	山口市	98.9	100.8	99.6
前橋市	97.2	97.8	97.5	徳島市	98.6	102.3	100.0
さいたま市	103.0	102.2	102.3	高松市	98.4	98.3	99.2
千葉市	100.0	100.3	100.0	松山市	97.6	99.1	98.9
東京都区部	106.1	103.9	103.6	高知市	98.6	101.6	99.6
横浜市	104.8	103.5	103.5	福岡市	97.7	95.7	98.4
新潟市	99.0	99.5	99.1	佐賀市	96.7	95.8	97.6
富山県	98.3	100.6	99.1	長崎市	100.3	101.7	100.8
金沢市	99.7	101.9	100.3	熊本市	98.9	101.2	99.7
福井市	98.7	101.1	99.5	大分市	98.3	101.5	99.5
甲府市	98.6	98.2	98.9	宮崎市	96.8	99.0	97.8
長野市	97.2	94.0	97.6	鹿児島市	98.1	100.0	98.2
岐阜市	98.2	99.1	99.3	那覇市	99.1	103.4	100.2
静岡市	99.3	99.6	99.4	川崎市	105.0	101.7	102.7
名古屋	99.9	100.1	99.9	浜松市	97.8	98.4	98.2
津市	98.7	98.9	99.0	堺市	100.6	101.7	100.7
				北九州市	97.1	98.3	97.9

注 1) 市の区域は、平成21年8月3日現在の区域による。

(総務省「消費者物価指数」より)